

島根県公共事業再評価 対応方針（案）

作成日 平成27年 6月

| 番号 | 事業概要・事業主体等   | 事業の進捗状況   | 事業採択時の状況及び社会情勢の変化等   | 事業効果   | 環境への配慮<br>事業を中止した場合の影響  | 今後の県の方針案   |
|----|--|---|--|--|---|--|
|    | (事業概要)<br>(事業主体の根拠)  | (事業採択・着手・完了予定年度、経過年数)<br>(進捗状況と今後の見込み)  | (事業導入の経緯・目的)<br>(事業を取り巻く社会情勢)<br>(事業に対する地元情勢・計画の熟度)  | (費用対効果)<br>(コスト削減・代替案等)<br>(その他の効果)  | (生活環境・自然環境への影響)<br>(事業を中止した場合の影響)   | (継続・中止)  |
| ①  | <p>(事業名・地区)<br/>(主) 田所国府線<br/>社会資本整備総合交付金(改築)事業<br/>有福温泉工区</p> <p>(事業位置)<br/>江津市有福温泉町<br/>～浜田市下有福町</p> <p>(事業費)<br/>2,823,000千円</p> <p>(事業概要)<br/>本事業は、「しまね海洋館アクアス」から旭温泉まで(以下、「アクアス3湯めぐりルート」という。)のアクセス向上を図る為、田所国府線の一部区間を当該事業で整備するものである。</p> <p>(事業主体の根拠)<br/>道路法第15条。</p> <p>(再評価区分)<br/>事業着手後15年を経過している継続中の事業</p> <p>(担当部課名)<br/>土木部道路建設課</p> | <p>(事業採択・着手・完了予定年度、経過年数)<br/>事業採択年度：H13年度<br/>用地着手年度：H13年度<br/>工事着手年度：H13年度<br/>完了予定年度：H30年度<br/>経過年数：15年</p> <p>(進捗状況と今後の見込)<br/>全体で89%の進捗。<br/>用地補償は、H27年度で完了予定。<br/>工事は、約89%の進捗であり、主な構造物では、1号橋梁(L=70.3m)の施工が残っている。<br/>現在、施工可能な範囲の工事は完了し一部区間を供用(L=394m)している。併せて用地未取得箇所の任意交渉を行っているところで、用地取得後速やかに施工を行い、H30年度で道路改良を終えて完成供用する予定。</p> | <p>(事業導入の経緯・目的)<br/>浜田・江津市周辺には「石見海浜公園」をはじめ、「有福温泉」などの自然を生かした観光地が点在している。<br/>さらに、「しまね海洋館アクアス」がオープンし、この圏域における観光客の増加が見られることから、周辺観光地への波及効果を促すことが重要であり、「アクアス3湯めぐりルート」の一部である当該区間の道路を整備することにより、国道9号から有福温泉までのアクセス向上を図り、観光資源を生かすことを目指している。<br/>しかしながら、当該施工区間の現道は、家屋連担地を通過しており、かつ、4m程度と狭い状況である。<br/>このため、現在事業中の大金工区と併せて整備することで有福温泉周辺観光地全体の活性化を図るものである。</p> <p>(事業を取り巻く社会情勢)<br/>「しまね海洋館アクアス」はシロイルカやペンギンの人気により多くの来館者がある。<br/>一方、有福温泉の来客者数は、年間9万人程度で推移しているが、「しまね海洋館アクアス」の開館年には、14万人を超えている。</p> <p>(事業に対する地元情勢・計画の熟度)<br/>用地買収はH27年度に完了する予定であり、工事施工中も地元は協力的であり、事業の早期完成が望まれている。</p> | <p>(費用対効果)<br/>B/C=0.91</p> <p>(コスト削減・代替案等)<br/>①事業規模の妥当性<br/>道路構造令により、地域区分と計画交通量から、道路規格3種3級、設計速度50km/h、道路幅員は2車線の車道(3.0m×2)と歩道2.5mの全幅10.0mとした。<br/>②事業方法の妥当性<br/>構造物の規模、地形等を考慮し、河川や現道への影響が小さく経済的なルート案を採用した。<br/>③コスト削減への取組<br/>残土処分地を近隣に確保し、搬出に掛かる経費を抑えている。</p> <p>(その他の効果)<br/>地域住民の方と浜田市街地を結ぶ大切な生活道路でもあり安全で安心な交通を確保する。<br/>さらに、過疎化・高齢化が進むうえ、救急施設から離れている中山間地への消防・救急輸送が容易となり、地域の定住促進に貢献する。</p> | <p>(生活環境・自然環境への影響)<br/>掘削法面、盛土法面には緑化を図り、自然環境に配慮した工法を採用している。</p> <p>(事業を中止した場合の影響)<br/>家屋連担地で狭い現道では大型バスの通行も困難な状況であり、「アクアス3湯めぐりルート」という一連の観光が期待できず、観光産業への影響が懸念される。<br/>また、中止となると、地域の活性化、定住化の促進を期待する近隣自治体への影響は甚大なものとなる。</p> | <p>(方針案)<br/>継続</p> <p>(継続の理由)<br/>「アクアス3湯めぐりルート」の一部である本事業により、家屋連担地で狭い現道区間がバイパスで整備され、国道9号から有福温泉までのアクセス向上及び安全で円滑な交通が確保出来る。<br/>この道路整備で、周辺観光資源への波及効果が大きい期待されていることから、引続き継続整備が必要である。<br/>さらに、これまで着手した区間の効果発現のためにも、早期の全線改良を図る必要がある。</p> |

# 観光資源を生かす道路整備



## 主要地方道 田所国府線 有福温泉工区

**路線の概要**

- ・主要地方道田所国府線は、邑智郡邑南町の国道261号を起点とし、旭町、金城町、江津市を經由し、浜田市下府町の国道9号に至る幹線道路である。

**事業の概要**

- ・石見海浜公園内「アキアス」（中四国最大規模の水族館）を核とした三湯（有福・美又・旭温泉）めぐりや風の国等を結ぶ広域観光ネットワークの形成を図る。
- ・沿線各地の交流の促進により、地域の活性化、定住の促進を図る。
- ・家屋が密集し、狭くカーブが多いなど危険な状況で現道を整備し、安全で円滑な交通を図る。



1-2